

麻生政経塾の町づくり 10大 提言

- 1 **大多喜高校を救え！** 廃校の危機に挑む！
- 2 **大多喜城の落城を救え！** 今こそ、文化の宝を守る！
- 3 **いすみ鉄道の鉄路をなくすな！** ローカル鉄道の灯を消すな！
- 4 **教育水準の向上** 全国に恥じない教育を！
学力向上、職業訓練教育を。
- 5 **子供に夢と希望を与える町に！** 返済のいない給付型奨学金導入。
- 6 **所得の向上**をはかる。キャリアアップ、スキルアップを。
- 7 **産業の創出・育成** 起業家にチャンスを！
- 8 **弱者に陽の光を与える町** 生活保障の充実。
高齢者に手厚い町づくり、障がい者にやさしい町づくり。
- 9 **農業を守る！** 人間は食べなければ生きていけない。
食は基本である。食糧安全保障の立場。
- 10 **身近かな町政の実現**
 - 住民に役立つ政治。
 - 町民にやさしい政治。



政治の役割 —誰もが幸福になる権利—

私達にとって政治の役割って何でしょうか。
政治は誰がやっても同じでしょうか。変わらないのでしょうか。
普段何気なく過している私達の生活、それ自体が一瞬の内に変わってしまう事があります。現在のコロナの問題や自然災害の脅威です。この時ほど、政治の役割に対して期待するのが当然です。
しかし、その皆様の期待に応えられていないのが現実の政治であり、無力の政治です。
だからこそ、政治は大切なのです。
皆さんが保険をかけるとしましょう。
それは、いざという時に役立つ、困っている時に面倒をみてもらえるからです。その事を今度は政府が、国が、町がやる事が政治なの

です。つまり公助です。
生活が苦しい、暮らし向きがよくなる。
皆様の努力は限界に達しているはずです。
そんな時支えあい、手をさしのべるのが政治なのです。
皆さんが幸福になる為のお手伝いをするのが政治です。
幸福追求の権利は憲法にもしっかりと明記されています。
皆さんが苦しい時に頼っていいのが、政府です。役所です。
公助の必要性が今こそ叫ばれています。



あ そう せい けい じゅく
麻生政経塾

(旧エビスヤ)

住所 〒298-0215 大多喜町久保43
電話 0470-82-2011
U R L <http://t-asou.com/sp/>
E-mail info@t-asou.com

